



こども園かるた会

## 02 第4回定例会

燃料支援券・事業者支援金  
などで補正

## 03 一般質問

町政を3名が問う

# てしお 議会だより

No.192

令和8年1月28日発行

北海道  
天塩町議会

YouTube



好評配信中!

# 定例会のハイライト

- 燃料支援券を配布
- 事業者支援金を給付
- 役場1階窓口カウンターを改修

歳出（主なもの・増額分）

燃料価格高騰対応支援券配布事業	1,450万円
事業者支援金給付事業	2,300万円
子ども家庭センター開設準備経費	700万円
シティプロモーション事業	103万円



▲役場1階窓口カウンター（福祉課・住民課）



▲東京都庁での物販イベント

# 第4回定例会

12月17日

## 補一般 正予 算計

歳入歳出について、国の総合経済対策分を含め総額を57億450万円とする補正予算案を可決しました。

地方創生臨時交付金事業などで

2億3千万円を増額

### 質疑要旨

山本

子ども家庭センター開設準備経費の内容は。

福祉課担当課長

窓口カウンターの改修と合わせて、相談室の壁紙の修繕も含まれています。

現在、窓口カウンター

は福祉課から住民課まで一続きになっているので、2か所程度空間（通路）を設けて職員がすぐに住民のそばに行つて対応できるような形とするほか、分かりやすい表示も考えています。

草刈

今までの特産品販売などPR事業に対し、目に見える結果が伴わないと感じる。PRするのは良いが結果を望みたい。

町長

物販で東京に行った際、特産品や景色の話をするとなかなか感嘆されます。興味を持ってもらい、いつか天塩に立ち寄ってくれるよう、天塩町を知っていたら、くことを大事にしていきたいと思っています。

# 夕映の今後は



夕映は近年、利用客から寒い、暗いなどの苦情が寄せられている。

- ① 指定管理者と連携し、改善に向けてどのような取組をしているか。
- ② 次期指定管理者の公募について応募者がいなかったために再公募が行われたが、進捗状況は。
- ③ 町として温泉施設の在り方をどう考えているのか。



▲運営方法の行方が注目される夕映

**町長**

① 月1回程度定例会議を実施し、町民からの意見を共有し、改善するよう指導しています。その他、職員が施設へ出向き、直接施設の現状の確認、指定管理事業者との協議を行っています。今後も指摘があった場合は、その都度改善に向けて取り組んでいきます。

②・③ 令和7年9月2日から1か月間、公募を行い、応募がなかったため、公募要項を変更し、10月23日から11月12日まで再公募を行いました。結果から、各事業者と協議を行っています。並行して他の形で運営することも検討していますが、経営ノウハウを持つ事業者による管理・運営が有効と認識しています。町民に満足していただけるような施設を目指し、観光の役割も担う施設であることから、指定管理者の確保と管理・運営に努めていきます。

**町長**

① 人口が減少する将来を見据え、改修は少ない経費で済むように考えるべき。観光客からは「天塩町は通過点の町」と聞く。温泉施設は町民のためのものか、観光客のためのものか。

② このまま指定管理の応募がない場合、どうするのか。

③ 月1回程度の会議で改善がなされているのか。結果が出て初めて会議の意味があるのでは。

**利用客第一の温泉づくりを**

10月に月形町を視察し、利用客を第一に考えた温泉づくりに深く感銘を受けた。町長主導の下、町民も一つにならなければならないと感じる。

**町長**

改修にあたり、町民から取り入れた意見のどこに重点を置くか、またどのようにおもてなしの心をもって利用客に優しい施設にするかなど、知見が必要だと思っています。

**企画商工課長**

② 条件を含め事業者と協議中です。

③ すぐできるものは直してもらっています。それでも改善されていないという声があれば再度職員が出向き伝えていきます。



長山 志津子 議員

# 近隣と連携して病院維持を



町立病院の視野検査機器故障に伴う更新送りについて、新聞報道を通して初めて知り、大変驚いた。視野検査機器は、緑内障・網膜疾患などの発見、経過観察に用いられ、自覚症状があまりない病気でも早期に変化を発見することができる検査機器とされている。

①視野検査機器が故障したにもかかわらず、更新しなかった理由は。



▲老朽化が進む町立病院

②先に触れた新聞報道について「財政が厳しいので故障した検査機器の更新を見送ったが、窓の交換に同程度の予算をつけ、議会も承認した」という趣旨に受け止めた。町民からは「どうしてこうなった」「優先順位が違う」「議会は知っていて承認したのか」など多くの叱責をいただいた。町長の考えは。

## 町長

①視野検査機器は5月に故障しました。年内に用意できなかった理由として、検査実施者数が少ないことがあります。当該検査は、患者1人に対し概ね半年に1回程度の頻度で、月の実施人数も3人程度という状況です。今回故障した機器は他の医療機関が入れ替えた機器を譲り受けたもので、同様の入替があるか探っていた状態です。

②窓改修は夏の猛暑を考えると急務と判断しました。その病室を使わないという方法も検討しましたが、ナ

ーステーションに近く、使用頻度が高いことに加え、感染症のまん延防止として換気が必須であることから窓改修を実施する予定です。

①月に1、2回の専門医による診療日を心待ちにしていたのに検査できないと言われたら、住民はどう感じるだろうか。更新に向けて再考を。

②病院は築30年。老朽化している施設として保守に注力することも必要。町民からの「優先順位が違う」との意見について、再度伺う。

## 町長

①他の医療機器の更新との兼ね合いもあり、それも含めて院内の医療機器選定委員会で再考しているところです。

②各病室には2か所の窓があり、いずれも開かなくなっているのはこの病室のみです。次の夏までには開く窓を確保しなければならず、ご理解をお願いしたいと思います。

一つの町で一つの病院を維持していくのは大変になっていく。幌延町には心療内科の先生が来ており、遠別町には小児科がある。住民は近隣の町に希望の診療科があることを知らないかもしれない。近隣の町と協力し、へき地医療連携という形で提案してはどうか。まずは各病院・診療所の外来診療予定表を共有することから始めては。

## 町長

天塩町民が幌延町、遠別町の医療機関を受診すること、また近隣町民が天塩の病院を受診することはあります。近隣の情報を共有することで住民が助かる部分は広がると思います。



桑田 孝彦 議員

# 防災道の駅のリニューアルは



道の駅てしおについては、施設全体の見直し、トイレの改修、施設南側スペースの活用などについて議論されてきたが、未だに方向性が見えない状況。

国土交通省は、道の駅を拠点に地域一体となったまちづくりを推進するため各省庁連携による支援の枠組みを創設した。町として、応募すべきと考えるが見解は。



▲多くの入込がある道の駅てしお

**町長**

道の駅てしおは、令和6年度には約36万人の入込があり、重要な情報発信拠点であるほか、災害時における一時的な避難場所である指定緊急避難場所に指定されています。令和3年6月には、国土交通省から災害時の広域的な防災拠点となる「防災道の駅」に選定されたところです。

リニューアルについては、給排水トラブル、電気容量の不足、建物の老朽化など改修を要することは認識しており、施設南側スペースの活用方法など、内部で検討していますが、議会に示す段階には至っていません。国の支援事業について、令和8年度分の公募は行われていませんが、今後も動向を注視していきます。公共施設の改修については、機能の強化を含めたりニユール構想を立て、交付金等の活用を模索していきます。

年間約36万人の入込客がある道の駅を、賑わい創出の拠点に考えてはどうか。

**町長**

リニューアルについては以前から話がありますが、内部の協議が整っておらず、計画には至っていません。

①施設のトラブル等について、認識していながらなぜ対策しないのか。地震や吹雪など、いつ自然災害に見舞われるかわからない。施設を利用する際、不便があってはならない。修繕できるものはしっかり取組を。  
②町長は出張が多い。月に1回程度は各部署と意見交換をすべきと思う。町長の見解は。

**町長**

①修繕すべきところは計画的に修繕をしていかなければならないと思います。

②担当課の課長のほか、関係者とよく打合せをしています。担当課と協議したものを提案し、意見をいただきながら進めていきたいと思っています。

**企画商工課長**

①排水については、複雑な形をしており、掘り起こして直さなければならぬと思いますので、時間をいただきたいと思っています。



山本 春光 議員



## 今回の表紙 こども園かるた会

1月9日、認定こども園おひさまにて、お誕生会に続き、かるた会が開かれました。

子どもたちはみんな真剣な眼差しで絵札を見つめ、先生が札を読むと素早く手を伸ばし、狙った札を手に取り歓声を上げる子、惜しくも逃してちょっぴり悔しそうな表情を浮かべる子。一人ひとりの豊かな表情がとても印象的で、地域の宝である子どもたちの元気な姿に触れる、心温まるひとときになりました。



## はまなす学園大学のみなさんに傍聴いただきました



12月定例会を、はまなす学園大学の皆さんに傍聴いただきました。

たくさんの傍聴ありがとうございました。

議会の情報を  
発信しています



友達登録  
お願いします



議会では町民の皆さんから要望や提案などのご相談を随時受け付けております。お気軽に事務局までお問合せください。

### 議会を傍聴しませんか？ 第1回定例会は3月上旬の予定です。

議会の動きは天塩町ホームページをチェック 

天塩町議会 |

検索

【発行】天塩町議会 ☎098-3398 北海道天塩郡天塩町新栄通8丁目 ☎01632-2-1001 (代表)

【編集】議会広報広聴委員会 [委員長] 後藤 忍 [副委員長] 山本春光 [委員] 長山志津子 桑田孝彦

この議会だよりは、わかりやすく、読みやすい  UD FONT を使用しています。